

宗岡中だより



2月号 令和6年2月1日(木)
志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

「今年の春は…」

校長 林 孝安

暖冬と言われている今冬ですが、やはり春は待ち遠しいです。生徒は寒さにも負けず、昼休みには校庭で、今年も元気にサッカーやバスケットをしている姿が見られます。例年この時期はインフルエンザが大流行しますが、全国的に昨年頃から流行し、本校も学級閉鎖を何回か出すような状態でした。また4年前の今頃は、日本で新型コロナウイルス感染症に罹患した人が出始め、今日のような世界的流行になると想像さえつかなかったことを思い出します。そして4度目の春を迎えようとしています。学校は今、新型コロナの感染予防とインフルエンザ感染予防のダブルでの予防実施となり、油断できない状態です。

さて2月8日は「御事始め(おことはじめ)」または「事始め」は、農作業が始まり、一年の営みが始まる日であると言われていています。この日が一年の「農の事始め」であり、12月8日はその終わりであることから「御事納め(おことおさめ)」または「事納め」といい、2月8日と12月8日をまとめて「事八日(ことようか)」と言うようです。「御事始め」「事始め」の呼び方は地方によって異なります。農

事を始めることを祝って行なった行事のことも意味しています。この日に「針供養」をする地方もあります。江戸時代や関東の一部では、正月の儀式を始める12月8日を「御事始め」とし、正月の儀式が終わる2月8日を「御事納め」としていたようです。(雑学ネタ帳 <https://zatsuneta.com/> より引用)

なお、3学期の学校行事で最も気になる3月15日(金)の卒業証書授与式においては、昨年度よりもさらに条件を緩和して実施する見通しです。1・2年生が参加し、生徒の合唱を少々行い、来賓の方の参加も予定しております。3年生の保護者の皆さまには、本校での締めくくりにご参列いただき、お子様の成長を見守っていただければと思います。なお保護者様宛てのご案内は、後日、配信いたします。

本年度も残すところ2カ月余りとなりました。今の状況下で、今までの行事を刷新するという気持ちで、教育活動を進めていきたいと思っております。また急な対応に対しましては、子供たちのために引き続き地域の皆様、保護者の皆様、ご理解ご協力をよろしく申し上げます。

